

ガソリン、軽油の供給が深刻になってきています

ガソリン、軽油が供給されなくなってきています。県内のガソリンスタンドに供給されていないようです。ここ数日で枯渇する可能性が大きい状況です。自転車や徒歩への切り替え、何人かの相乗りで通勤する、知人、友人、親戚などに宿泊場所を確保するなど、通勤には工夫が必要な状況です。対策本部では事業所内での宿泊も検討をはじめています。

食料の確保を、そして助け合いを

輸送、流通機能が失われつつあります。それに伴いスーパーなどに食料品、生活必需品が供給されず、品薄状態になっています。食料、特にコメの確保に努めない大変な状況に陥る可能性があります。職員同士の助け合いが必要になってきます。そこで、食料などの必需品の助け合い窓口を設置することにしました。安ヶ平総務部長がその担当となります。困った時には相談してください。また、必需品の提供のお願いがあったときにはご協力をお願いいたします。

お願い！子ども預かり所、できるだけ事前に連絡を

学校、保育所が休校、休園となっているところがあり、臨時で預かり所を組合員センター2階に設置しました。昨日は6名の職員が利用しました。できるだけ事前に人数把握し、体制をとる必要があります。その日にならないと分らない場合もあると思いますが、事前にわかる場合は佐々木組織部長に連絡をお願いいたします。

15日（火）事業所の状況

川久保病院：歯科も含め全科診療します。

ショートステイ：送迎は中止します。

ひだまりデイサービス：サービス制限をします。送迎は中止します。家族の送迎、徒歩の利用者はサービス提供します。

訪問看護ステーション、ヘルパーステーション：自転車、徒歩でサービス提供します。

さくらの家：灯油があと1週間もつことを確認しています。節約しながらの営業です。

すみれデイサービス：送迎は中止します。家族の送迎、徒歩の利用者はサービス提供します。

さわやかクリニック：止まっていた水道が出るようになりました。通常の診療をします。

岩手県から施設利用者の受け入れ打診

岩手県から大震災で被災された施設入所者の受け入れの打診がありました。ひだまり、すみれで受け入れ可能と返事をしています。対策本部ではできるだけ被災者への援助をしたいと考えています。